平成 29 年 度

八代市議会議会運営委員会記録

審 査 ・ 調 査 案 件

- 議案第 120 号・八代市議会議員の議員報酬等に関する
条例の一部改正について
- 議長の諮問に関する事項

平成 29 年 12 月 6 日（水曜日）

議会運営委員会会議録

平成29年12月6日 水曜日

午後3時15分開議

午後3時32分閉議（実時間17分）

○本日の会議に付した案件

- 1 議案第120号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について
- 1 議長との諮問に関する事項
 - (1) 海外行政視察凍結解除の件
 - (2) 会派控室の件

○本日の会議に出席した者

委員長	成松由紀夫	君
副委員長	村川清則	君
委員	大倉裕一	君
委員	亀田英雄	君
委員	谷川登	君
委員	橋本幸一	君
委員	古嶋津義	君
委員	村山俊臣	君
委員	百田隆	君
委員	山本幸廣	君
議長	増田一喜	君

※欠席委員 君

○委員外議員出席者中発言の許可を得た者

君

○説明員等委員（議）員外出席者

総務部長	水本和博	君
人事課長	白川健次	君

○記録担当書記 嶋田和博 君
増田智郁 君

（午後3時15分 開会）

○委員長（成松由紀夫君） ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

◎議案第120号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について

○委員長（成松由紀夫君） それでは、定足数に達しましたので、ただいまから議会運営委員会を開会いたします。

本日の委員会に付します案件は、お手元に配付のレジュメのとおりであります。

それでは、付託案件の審査から入ります。先ほど当委員会に付託となりました議案第120号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正についてを議題とし、説明を求めます。

○総務部長（水本和博君） お疲れさまです。それでは、本日追加提案をいたしました議案第120号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について、ただいまより説明を申し上げます。御審議よろしくお願ひいたします。内容の詳細につきましては、白川人事課長より説明をいたさせます。お世話になります。

○人事課長（白川健次君） 皆さん、こんにちは。「こんにちは」と呼ぶ者あり）人事課の白川でございます。よろしくお願ひいたします。それでは、座って説明させていただきます。

それでは、議案第120号の八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正について御説明をいたします。議案書では、議案その2の3ページからということになります。

そして、4ページがその改正文をお載せしております、説明につきましては、お配りしております右肩に議案第120号関係資料と書いてございます資料に基づいて行わせていただきたいと思いますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

それでは、まず、1の改正理由でございますが、人事院勧告に基づく特別職の国家公務員の給与改定に準じまして、市議会議員の皆さんの期末手当の支給割合を改定するというものでございます。

続きまして、2の改正の概要でございます。市議会議員の期末手当の年間支給割合の合計を現行の3.15月から3.30月へと、つまり0.15月分の引き上げを行うというものでございます。

この引き上げは、改正条例の中の第1条で、平成29年度においては、この12月に支給いたします期末手当の分として行うように規定をしております。その内容が表の(1)の平成29年度の改定後の欄、そのアンダーラインがかかっているところということになります。

そうしますと、6月と12月の手当の差が大きくなってしまいますことから、これまでと同様のバランスにするために、改正条例の第2条のほうで、平成30年度にもう一度改正を行いまして、6月を1.575月、12月を1.725月とするようにいたしております。

それが、表の(2)平成30年度の改定後の欄のアンダーラインがかかっている数字となります。

そのため、施行日も2段階に設定をしております。3の施行日をごらんいただきたいと思います。第1条のほうに規定をしております平成29年度の12月分の支給のための改正を公布の日からとしまして、基準日であります12月1日から適用をいたします。また、第2条に規定をしております平成30年度の支給分に係ります改正につきましては、平成30年4月1日からの施行というふうにしております。

説明につきましては、以上でございます。御審議のほど、どうぞよろしく願いいたします。

○委員長（成松由紀夫君） 以上の部分について、質疑を行います。質疑ございませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、以上で質疑を終了します。意見がありましたらお願いします。

（「なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） なければ、これより採決いたします。

議案第120号・八代市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正については、原案のとおり決するに賛成の方の挙手を求めます。

（賛成者挙手）

○委員長（成松由紀夫君） 挙手全員と認め、本案は原案のとおり可決されました。

以上で、付託されました案件の審査は、終了いたしました。

お諮りいたします。委員会報告書及び委員長報告の作成については、委員長に御一任願いたいと思っておりますが、これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

◎議長の諮問に関する事項

○委員長（成松由紀夫君） 次に、議長の諮問に関する事項の1. 海外行政視察凍結解除の件を議題といたします。

本件につきましては、きのうの協議において、自民党会派から具体的な提案もなされ、これを受けて一旦持ち帰り協議とされておりました。検討状況はいかがでしょうか。2会派の御意向を賜りたいと思います。

○委員（山本幸廣君） 持ち帰りをして、検討した結果、橋本幸一代表のほうから提案なされた目的、視察内容等については一定の理解をするところまでには、うちの会派としてです、他の会派とはまだしてないんですけども、うちの会派としては視察内容については一定の理解をすると。けれども北朝鮮問題、目的の中

での諸外国の行政事情、かれこれについて北朝鮮とアジアについて、軍事的な問題もかれこれあるから、解除については時期尚早というふうに結論をいたしました。というのは、いろいろと意見は分かれました。ということはまずは委員長、申し上げておきますから。議論をしましたということを申し上げながら時期尚早であるということの結果になったということです。

○委員長（亀田英雄君） きょうの会議の中では、時期尚早だという意見が多かったということで御報告申し上げました。きょう会議をしまして、やはり時期尚早だと。熊本地震からの回復ということもまだまだならない中で、そのようなことをすれば市民感情に反するのではないかと。もし、よければ市民の皆さんに意見を聞くような段取りをしてもらえばなあという意見もございましたので、結論から言えば時期尚早ということでございます。

以上です。

○委員長（成松由紀夫君） ほかにございませんか。自民党さんのほうから何か御意見があれば。

○委員（橋本幸一君） きょう、具体的な内容の検討ということで、取りまとめて出ささせていただいたんですが、うちとしてはどうか、その辺を認めていただきたいというのが今の状況でございますので、そこは御理解いただきたいと思えます。

○委員長（成松由紀夫君） ほかに何かございませんか。

○委員（古嶋津義君） 概ね賛成でございました。ただ、前回までは1回の金額が40万か38万だったかな、上限が。（「37万5000円」と呼ぶ者あり）その枠より少し落としたほうがいだろうなど、これは私の考えです。うちは行くべきであろうという意見でございました。

以上でございます。

○委員長（成松由紀夫君） ほかにございませ

んか。

○委員（山本幸廣君） 冒頭、委員長からの御指名がありましたので御報告した、うちの会派の中での内容については、先ほど言いましたとおり、視察内容については一定の理解をすることまで言ったことは重ねて言っときますから。

○委員長（成松由紀夫君） はい、了解しました。ほかになければ、ただいまの2会派の御意向を踏まえて、山本委員のほうから一定の理解はすると。ただ、意見が分かれて、まあ北朝鮮問題等もあり、結論とすれば時期尚早というお話し。それと、亀田委員のほうからは熊本地震の復興もままならない中、市民感情のこともあり、市民アンケート等も考えていただきたいというのもあるが、結論とすれば時期尚早ということですので、きょう――。

○委員（橋本幸一君） 結局、前期に議員の定数削減という大幅な削減もやったわけで、それだけ議員の質もやっぱり向上しなければならぬという、そういう意味も私はあるかと思えます。そういう意味で、先ほど古嶋委員からございましたが、旅費の問題、その辺についてはやっぱりある程度見ながら、市民感情を損なわないような、そういう部分での支給を考えながら凍結を解除、または結局いま北朝鮮の話もございましたが、その危険が及ぶ地域については行けないという、そういう時期的なことも考えて、そういう対応も可能かと思えますので、その辺については再度またうちに帰ってその辺も凍結――現状維持派の意見はこういうのがあったということで、それもまたうちの議員の中でどうい意見が出るかということも踏まえて、再度うちも持ち帰らせていただいて、協議させていただきたいと思えます。

○委員長（成松由紀夫君） それでは、自民党さん、先ほどの2会派の御意向も踏まえて、また具体的な提案がなされておりました自民党会

派のほうからは、金額の問題も今後協議をいたしたい。それと、議員の定数削減の中でもある状況を踏まえればというような御意見も出ておりますが、意見が分かれていますけれども、きのうのきょうでありますので、再度持ち帰らせていただきたいというお話でございますので、再度持ち帰っていただいて、山本委員のほうからは理由については一定の理解をするんだよということでもありますので、もう一度持ち帰って協議をしていただいて、また委員会のほうで協議をするというようなことでいかがでしょうか。（「異議なし」と呼ぶ者あり）よろしいですか。（「はい」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） それでは、本件につきましては、再度持ち帰って検討することに御異議ございませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

○委員長（成松由紀夫君） 御異議なしと認め、そのように決しました。

次に、2. 会派控室の件を議題といたします。本件につきましても、昨日の協議において、一旦持ち帰り協議とされておりました。その結果をお知らせいただければと思います。どなたからでも結構でございますので、御意見をお願いいたします。

○委員（亀田英雄君） さまざまな意見が出ました。それでも、局長に尋ねたところ最終提案だということで、一定の理解はいただきました。それでも、やっぱり400万という金額をかけなければいけないのかということで、なるだけ経費を抑えたやり方を検討してもらうように話をするからということで概ねの了解はいただいたという次第でございます。

以上です。

○委員（山本幸廣君） 先日、持ち帰りをしたんですが、うちの会派としては自民党さんの平米数も含めて、もとの今回の会派の控室を2階にという中で、私も各議員の方々にもお願いもい

たしました。今の自民党会派3会派は狭いんじゃないかということだから2階にという、そういうことだろうと、それでもまだ平米数は少ない、御理解をしていただきたいということで、まあうちの代表はもともとがそういう考え方だったので、御賛同しますということで、うちの未来としては賛同すると、この配置図についての（案）については。そういうことです、委員長。

○委員長（成松由紀夫君） ありがとうございます。ほかに。

○委員（橋本幸一君） うちの3会派できるだけ早く、この庁舎内につくっていただきたいと。そういうことでございます。了解しましたということです。

○委員長（成松由紀夫君） ありがとうございます。

○委員（古嶋津義君） 橋本委員が言われましたとおりでございますが、3月議会に間に合うように予算要求等もありますので、早急に決めていただきたいなという思いであります。それと同時に、経費を安くあげるなら、たとえば2階、そして隣の畳の部屋なんかはそのままイスはされんとだろうかなという思いもあります。その辺のところも1回検討をしてみてください。（笑声あり）

○委員長（成松由紀夫君） それでは、会派代表の山本委員のほうからは賛同いたすというようなお話でございます。亀田委員からは概ね賛同されるけれども経費の問題を少し考えていただけないかというようなことでございます。橋本委員からはいち早く設置をしていただきたいということでありますし、古嶋委員のほうからは同じくいち早く設置、3月議会に間に合うよというということで、経費を安くということであれば和室の改修の部分も検討いただきたいというような御意見でございます。ほかにございませんか。なければ、概ね意見の一致が見られま

したので、今いただいた意見を踏まえて、お諮りしたいと思います。

会派控室の件につきましては、ただいま協議いたしましたように、事務局提案のとおり整備していくことに御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○委員長(成松由紀夫君) 御異議なしと認め、そのように決しました。

つきましては、先ほどの内容も含め、この協議結果を市長に報告し、会派控室整備を要請したいと思いますので、御協力のほどをよろしくお願いいたします。

以上で本日の委員会の日程は全て終了いたしました。これをもちまして、議会運営委員会を散会いたします。

(午後3時32分 閉会)

八代市議会委員会条例第30条第1項の規定により署名する。

平成29年12月6日

議会運営委員会

委員長